

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
822	観光施設維持管理事業	会計	01	一般会計		
基本施策	44	資源とてなしの心を活かし、観光を振興する	款	07	商工費	
			項	01	商工費	
			目	03	観光費	
担当部課名	産業振興部 観光振興課		細目	102	観光施設維持管理事業	
作成者氏名	山本 清	連絡先	22-9670	細々目	01	観光施設維持管理事業

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	観光3施設(だんじり会館・伊賀越資料館・伊賀信楽古陶館)	成果(どうなるのか)	適切に維持管理し、観光客の誘客、受け入れ等を行う。
	本年度事業内容	施設の補修工事		
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 委託先: 伊賀上野観光協会		根拠法令・要綱等	各施設条例
市内の類似施設				

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,399	1,500	9,440
委託料			
施設補修工事	2,399	1,500	9,440
その他			
合計(A+B)	5,999	5,100	13,040
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	5,999	5,100	13,040
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
だんじり会館入込客数	人	45,840	49,087	49,228			
伊賀越資料館入込客数	人	5,349	5,728	5,745			
伊賀信楽古陶館入込客数	人	2,222	2,379	2,386			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
3施設の合計年間入込客数	過去3年間の入込客数実績平均を目標値に設定し、当該年度を評価。(実績データは県の観光レクリエーション入込客数推計書)	人	53,411 (90.5%) 目標 (59,023)	57,194	57,359
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

経年変化に伴う施設修繕は、観光客の満足度を高めリピーター客の増加に繋がることから、適期に実施することが求められる。

評価	必要性	4	観光インフラとして不可欠なものであり、観光地としてのイメージアップにも繋がるので、今後も適期に施設修繕を行っていくべきである。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	2		
	効率性	3		
				B